

高教研情報020号
平成24年10月30日

関係高等学校長 様

北海道高等学校教育研究会長
(北海道札幌旭丘高等学校長)
守 屋 開
北海道高等学校教育研究会情報部会長
(北海道弟子屈高等学校長)
宮 嶋 衛 次

北海道高等学校教育研究会情報部会キャラバン研究会(小樽)の開催について(依頼)

晩秋の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、本会の運営および活動に対しまして、平素より格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、北海道高等学校教育研究会情報部会では、別紙要項のとおりキャラバン研究会を後志管内高等学校教科情報研究会と共催いたします。

このキャラバン研究会では、情報科が目指す教育の成果が全道にしっかりと根付き、生徒の学習意欲が高まることなどを目指して、実務的な研修を行います。学校事情や札幌からの距離などにより1月の研究大会に参加できない先生方、特に都市部から離れた地で教科情報を一人で担当して悩みを抱えている先生などに、ぜひ研修の機会を設けたいと情報部会会員の総意で始めたものです。

また、このようなキャラバン研究会の趣旨から、情報に対する見方や考え方といった知見を他教科の学習活動やそれ以外の教育活動にも活かそうとする、情報科以外の先生方にも数多く参加して頂きたいと願っております。

つきましては、時節柄ご多用のことと存じますが、情報教育に広く興味関心を持つ先生方に対するキャラバン研究会の周知と参加について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

1 同封書類

(1) 開催要項

(2) 参加申込書(FAX送信票)

高教研情報021号

平成24年10月30日

情報科担当教諭 様

情報の活用に関心がある学校関係者 様

北海道高等学校教育研究会長

(北海道札幌旭丘高等学校長)

守 屋 開

北海道高等学校教育研究会情報部会長

(北海道弟子屈高等学校長)

宮 嶋 衛 次

北海道高等学校教育研究会情報部会キャラバン研究会(小樽)の開催について (ご案内)

晩秋の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、本会の運営および活動に対しまして、平素より格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、北海道高等学校教育研究会情報部会では、別紙要項のとおりキャラバン研究会を後志管内高等学校教科情報研究会と共催いたします。

このキャラバン研究会では、情報科が目指す教育の成果が全道にしっかりと根付き、生徒の学習意欲が高まることなどを目指して、実務的な研修を行います。学校事情や札幌からの距離などにより1月の研究大会に参加できない先生方、特に都市部から離れた地で教科情報を一人で担当して悩みを抱えている先生などに、ぜひ研修の機会を設けたいと情報部会会員の総意で始めたものです。

また、このようなキャラバン研究会の趣旨から、情報に対する見方や考え方といった知見を他教科の学習活動やそれ以外の教育活動にも活かそうとする、情報科以外の先生方にも数多く参加して頂きたいと願っております。

つきましては、時節柄ご多用のことと存じますが、皆様にキャラバン研究会にご参加いただきたくご案内申し上げます。

記

1 同封書類

(1) 開催要項

(2) 参加申込書(FAX送信票)

北海道高等学校教育研究会情報部会キャラバン研究会(小樽)開催要項

1 開催日時

平成24年11月22日(木) 14:00~16:30

2 主催

北海道高等学校教育研究会情報部会および後志管内高等学校教科情報研究会

3 会場

北海道小樽工業高等学校

〒047-08540

北海道小樽市最上1丁目29番1号

Tel 0134-23-6105 Fax 0134-23-6388

4 キャラバン研究会の概要

北海道高等学校教育研究会情報部会の企画によるキャラバン研究会も、全道各地で開催させていただき、ここ小樽で今年度4回目の開催を迎えることができました。

今回は、私たちが日常的に利用している装置やサービスをテーマに取り上げています。頭で理屈を理解しているものであっても、実際に手を動かしながら考察することで、より一層理解が深まることでしょう。電子部品を組み合わせる、また SNS サイトを構築するという作業は日常ではなかなかないかもしれませんが、一度体験してみることで今後の教育活動の幅が広がるのではないのでしょうか。

また、教科横断的な学習や総合的な学習の時間における問題解決学習の中で、教科「情報」が果たす役割はますます大きくなっており、学校の教育活動における存在感もさらに高まっていると思われます。キャラバン研究会ではこうしたニーズに応えられるようなワークショップを各地で開催しています。

5 時程

13:45 14:00

15:00 15:10

16:00 16:10 16:30

受付	ワークショップ1	休憩	ワークショップ2	休憩	情報交換会 開会式
----	----------	----	----------	----	--------------

6 ワークショップとファシリテータ

ワークショップ1 「TTL-IC を利用した論理回路の実習」

倶知安高等学校 教諭 津端 公彦

「情報の科学」の各社教科書を見ると、“コンピュータと情報の処理”を学ぶ教材として、論理回路が取り上げられています。教科書には、AND、OR、NOTなどの真理値表と、シンボル記号が描かれ、その記号を組み合わせた半加算器の例なども掲載されています。授業を行う私たちは、この内容をきちんと理解しているのでしょうか？論理回路を扱うときの基礎知識として欠かせない、真理値表、主乗

法標準展開、主加法標準展開、カルノー図などを知ってはいても、書物を読んだだけで終わってしまっていないでしょうか？ 今回のワークショップでは、TTL-ICを自らの手で回路図通りに接続して、その動作を実際にLEDの点灯で追ってみるにより、実感を伴った論理回路の動作確認をします。

ワークショップ2「授業で取り組むバーバルコミュニケーションの円滑化」

札幌篠路高等学校 教諭 鶴間 伸一

「文字」だけのコミュニケーションは、本来同時に伝えられるはずである文字以外の情報、ニュアンスや感情等を伝えることが難しく、常に相手に誤解を与えてしまう可能性があります。

これらを防ぐために、実際にネットワーク上に体験用のSNSサイトを準備し、実感的な学習を行い、相手の痛みを推察し、適切なコミュニケーションを行える態度と能力を育成する授業を行います。

なお、本ワークショップでは8GBのUSBメモリを使用します。ワークショップではUSBメモリを貸し出しますので、各自でご用意いただく必要はありません。もし、ワークショップで利用したUSBメモリをそのまま持ち帰り、授業等で活用したい方がいらっしゃいましたら、実費(¥1,200)にてお分けします。

7 参加申し込み

別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、11月16日(金)までに担当へ、FAXでお申し込みいただくか、電子メールでお知らせ下さい。

担当 北海道札幌平岸高等学校
杉本 式史
〒062-0935 札幌市豊平区平岸5条18丁目1-2
TEL : 011-812-2010 FAX : 011-812-2049
e-mail norifumi.sugimoto@sapporo-c.ed.jp

8 その他

- ・研究会への参加は本研究会会員である必要はありません。
- ・コンピュータの台数の関係で人数制限がございます。調整が必要な場合はご連絡差し上げます
- ・キャラバン研究会の案内は、高教研情報部会のWebページでもしています。

<http://choice.satsukita.ed.jp/lba/>

- ・キャラバン研究会に関するご質問は、会場校ではなく、担当の札幌平岸高校杉本までお願いします。

F A X 送信票 (鑑は不要です)

平成 2 4 年 月 日

送 信 先	北海道札幌平岸高等学校 担 当 杉 本 式 史 行
F A X 番 号	0 1 1 - 8 1 2 - 2 0 4 9

北海道高等学校教育研究会情報部会キャラバン研究会 (小樽)

参加申込書

学校名	
-----	--

参加申込者氏名	担当教科	懇親会参加

懇親会に参加希望の方は○印をつけてください。

- ・研究会への参加は本研究会会員である必要はありません。
- ・コンピュータの台数の関係で人数制限がございます。調整が必要な場合はご連絡差し上げます。
- ・申し込み締め切りは**11月16日(金)**までとなっております。
- ・研究会終了後 17:30 より「小樽バイン」にて懇親会を予定しております。ご参加をお待ちしております。